

本号のトピックス

- 令和6年度の予定について
- 課を横断する連携について
- ホゴちゃんとのコラボ実現！



発行：広島矯正管区更生支援企画課

☎ 082-223-8177

✉ ① 1.hiroshimakyou.pge@i.moj.go.jp

② 2.hiroshimakyou.627@i.moj.go.jp

ホームページ

http://www.moj.go.jp/kyousei1/kyousei08_00004



4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新体制となった当課から御挨拶に伺います			ワークショップ研修①（鳥取）			ワークショップ研修②（島根）	ワークショップ研修③（山口）	ワークショップ研修④（岡山）	ワークショップ研修⑤（広島）	中国管内再犯防止シンポジウム（広島市内）	
【時期未定】 施設所在自治体会議中国四国地 連携セミナー（テーマ未定） 本の皆様を対象に、再犯防止や 支援に関するセミナーを開催し 支援に係る意見交換会 連携に係る意見交換会			再犯防止啓発月間	R6年度は自治体の皆様の移動負担を軽減するため、 各県ごとの開催（計5回分）を予定しています。 テーマも地域ごとに選択しますので奮ってご参加く ださい。							
				第1週			第3週	第3週	第3週	第5週	

【時期未定】

- ・矯正施設所在自治体会議中国四国地域部会
- ・地域連携セミナー（テーマ未定）
自治体の皆様を対象に、再犯防止や出所者支援に関するセミナーを開催します。
- ・居住支援に係る意見交換会
- ・農福連携に係る意見交換会

課の垣根を越えて連携が広がっています



～農福連携（障害福祉課など）

農水省の進める農福連携の対象として矯正施設出所者の就農、その前段階としての就労体験等の取組を進めています。刑事施設では、農業事業所、福祉事業所等を招いて意見交換会を開催していますが、これらの取組には自治体関係課との協力が不可欠です。矯正の取組についてご協力いただける自治体の皆様にも積極的にお声掛けさせていただきます。



～居住支援（住宅課など）

保護に限らず矯正においても、出所者の再犯を防ぐために住まいの確保に力を入れています。国機関との連携に留まらず、各地域の居住支援協議会の設立の際などに我々の活動について知っていただく機会をいただいています。



～再犯防止推進会議等の構成員として マンパワー不足に解決の一手！（再犯防止担当課、観光課など）

地方再犯防止推進計画の策定、運営に際して当課を始め、管内矯正施設が構成員として御協力させていただいています。まだ連携の少ない自治体においても、自庁内の職員に向けた再犯防止の理解促進を目的とした研修や外部向けの講演において、当課から職員を派遣させていただいたケースもございます。どこでもいきます。ぜひご連絡を。他管区においては、観光課等と連携した地方創生事業を展開しているところも。

再犯防止戦隊 コウセイエンジャー



当課マスコット最後の一人の紹介です

甘えん坊のヒロイン。
おちょこちょいで可愛い一面もある
妹的な存在。岡山県を担当し、県内の
各種再犯防止施策の推進、地方公共団
体・民間団体・矯正施設との連携強化、
広報・啓発活動の促進に日々励んでい
る。顔は、岡山県の特産品である「白
桃」を形どり、ボディスーツは、更生
支援の「更」をモチーフとしている。



全国区の更生支援マスコットキャラクター「ホゴちゃん」
とのコラボレーションが実現しました！

当課コウセイエンジャーを基に中国地方更生保護委員会の
担当者がデザインをした更生保護支援隊ホゴレンジャー。
可愛い見た目で周りを魅了し、本家を食う勢い（？）で活動中
矯正局公式Xでも取り上げられるなど、広報面の連携も
図っています。

担当者から

本年4月1日付で異動となります。
当課では2年間お世話になり、各施策を通じて顔の見える
関係が生む相談のされやすさ、しやすさを実感しました。
皆様には様々な場面でご協力・ご支援を賜りまして、大変
お世話になりました。ありがとうございました。
引続き、矯正との連携をよろしくお願いいたします。

事務官 濱野